

2026年度事業計画

【1】公益事業の部

1. 臨床研究事業

JFMC41-1001-C2 (付随研究) : Stage II / Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法の認容性に関する検討—オキサリプラチンの安全性指標に関する策定研究—

1. 英文論文を作成する。

JFMC47-1202-C3 (付随研究) : Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験 付随研究

1. 英文論文を作成する。

JFMC48-1301-C4 : 再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験。

1. 英文論文を作成する。
2. 最終報告書を作成しヤクルト本社に提出する

JFMC50-1701-C6 : ロンサーフ (TFTD) 使用症例の後ろ向き観察 (コホート) 研究

1. 英文論文を作成する。

JFMC52-2401-N1 : 乳癌の原発部位から転移再発部位におけるHER2発現のダイナミクスを検討する多機関共同後向きコホート研究

1. 最終解析を行う。
2. 学会発表を行う。
3. 終了報告書を作成する。
4. 英文論文を作成する。

JFMC53 : 進行・再発胃癌におけるがん免疫療法後の摘出標本に関する腫瘍微小環境の検討—化学療法単独との比較—

1. 最終解析を行う。
2. 終了報告書を作成する。
3. 英文論文を作成する。

2. データベース支援委員会

1. 2020年度に採択された研究の論文化。
2. IDDIとの共同研究 J47試験のデータ提供。

3. 医療機器委員会

1. 第12回医療機器委員会を開催する。
2. 新規業務獲得に向け、情報収集活動を継続する。
3. 講演会事業の企画及び推進を行う。

4. 利益相反委員会

1. 第9回利益相反委員会を開催する。
2. COI自己申告書を調査し、審査する。

5. 広報委員会

1. 当財団の事業内容や活動状況を関係者及び一般の人々に広く知らせ、認知・印象・ブランド力を上げる活動を推進する。
2. 新規啓発イベント開催にむけた賛助会員・がんフェア協賛企業との結束の強化、支援いただいている方々との交流を図る取り組みについて検討し、イベント企画立案、予算の策定を行う。

6. 各種委員会

審議事項が生じた場合は下記委員会を開催する。

- ・臨床試験審査委員会
- ・財務委員会

7. 臓器別・機能別研究班

1. 乳癌班：班会議を開催し、JFMC52-2401-N1研究成果推進に努める。
2. 大腸癌班：班会議を開催し、JFMC新規臨床試験の提案を行う。
3. 肺癌班：班会議を開催し、JFMC新規臨床試験の提案を行う。
4. 上記以外の研究班(食道癌、胃癌、膵臓癌、免疫、がんと再生医療、手術術式、医療機器)は、理事会と連携し必要に応じ班会議を開催し、JFMC新規臨床試験の提案を行えるよう努める。

8. 広報・PR活動

1. 公式HPの改修・更新
2. がん集学財団ニュース No. 46を刊行する。
3. SNSを活用した情報発信を行う。(YouTube、Instagram等)
4. プレスリリースの作成・配信(公開講座、イベント、成果報告等)

【2】収益事業の部

1. 医療機器事業

1. 医療機器による試作品評価及び市販後調査の受託事業を実施する。
2. 臓器別・機能別研究班との連携によるアドバイザーボードの実施
3. アドバイザー契約締結済の業務を実施する(1件)